

若葉の香る季節ですね。秋の葉は葉擦れの音が聞こえるのに、春風に揺れる若葉は葉音がしませんね。ちよつと神秘的な気分になります。今まさに薫風の春ですね。

この季節は色とりどりの花に目を奪われるけど、芽ぶきにも色んな色がありますね。黄色がかかった緑の芽、薄い緑の芽、艶のある緑、鮮やかな赤い新芽。そんな色が日々変わっていきます。また、ひと雨ごとに濃くたくましく成長しています。クスノキや椎、檜の木などの常緑樹は今が落葉の季節。古い葉が落ちると入れ替わるようにみずみずしい若葉が現れます。この季節、若葉の美しさと生命力に元気をもらいます。

【節電の冬はUTOのカシミヤで乗り切ろう！】

- 夏に引き続いて冬も日本中が節電ですね。
- 節電の第一歩は暖房の設定温度を下げて暖かい服装ですよ。
- 暖かい服装ならセーターが主役ですよ。
- セーターならなんといてもカシミヤに勝るものはありませんよ。
- カシミヤならUTOでしょう。

軽くて、柔らい肌触りで、暖かいカシミヤ。日本の職人により、一枚一枚、丁寧に作られたメイドインジャパンのセーター。着ている人が一番幸せを感じるこの冬、UTOのカシミヤはこの冬一番のアイテムです。

【超格安価格で、先行予約受付開始！】

- 6月中旬に先行予約を頂いた方に
- 10型(メンズ3型、レディース7型)を枚数限定で、超格安で予約をお受けします。
- 9月末~10月初旬お届け・送料無料

この冬に備えて、誕生日のプレゼントに、還暦を初め色んなお祝いに、UTOのカシミヤは最高のプレゼントになると思います。どうぞ「」の機会をお見逃しなく。



ウスバキチョウ

北海道の大雪山に生息する
天然記念物の貴重な蝶

UTO カシミヤ100%
7ゲージ・ハイネックロングCD
No. 17-2159 ¥90,000.+TAX



コートともいえるロングのカーデガンは気軽なお出かけには重宝します。2本の異なる色の糸を一緒に編みこむと微妙な色合いに上がります。ニットならではの編地をお楽しみください。

カシミヤ100%・ケーブル柄入りハイネック

No. 15-1181 ¥75,000.+TAX



ニットならではのシルエットのザ・セーター。とっても暖かい5ゲージで、3ヶ所のケーブルが上品なクラシックのデザインを表現しています。

カシミヤ100%
テラード・ニットジャケット

No. 17-2098 ¥73,000.+TAX



テラードの着まわしは多様な着回しが可能です。このカシミヤニットのジャケットを着てしまつたら窮屈な織物のジャケットは着れない、という声をよく聞きます。

【南青山界限】

UTOはこんな街から発信しています

青山の青空マーケット
国連大学校前のマルシェ



旅先で朝市などのマーケットを冷やかすのが大好きです。特に海外旅行ではその国の人々の普段の生活が垣間見えたり、日本ではお目にかかれないう珍しい食べ物に巡り合えたり、とっても楽しいものです。

特に印象に残っているのが、オーストラリアのグレートという街の朝のマーケットです。

世界文化遺産に登録された街の古い建物に囲まれた広場にテントが張られ豊富な野菜や果物や花が売られるのでお祭りのような賑やかさでした。農産物が所狭しと売られているなかでビックリしたのは果物の豊富さとお洒落な並べ方でした。獲りたての果物はみんな完熟で色のきれいなこと。見るからに『今が一番美味しいよ』と主張している、はじからつまみ食いしたいほどでした。

もうひとつ印象的だったのが中国の寧夏回族自治区の区都、銀川(インチョワン)の朝市。銀川は黄土高原の近くで回りは砂漠が広がる西域の街ですが、近くを黄河が流れている為に農産物が豊富に育つのだそうです。

玉皇門という街の中心地の通りに近在の農家から持ち寄った野菜や果物が並べられた朝市はとにかく賑やかで活気に溢れていました。人に触れないで歩くのが出来ないほどの人の多さ。自転車の荷台で商売する商魂の逞しさには脱帽です。そして呼び込みの声を聞いたまじいこと。年末のアメ横もそうでしょうが、元気がなくては売れないのは洋の東西を問わないようです。

一昨年ほど前から(土日限定ですが)青山にも青空マーケットが出現しました。場所は表参道から渋谷に向かう青山通りに沿った国連大学校の前(青山学院大学の向かい側)です。国連大学校のピラミッドのような三角形の建物はこの辺ではとても目立つ存在ですが、その前は広場とまではいえないんですが青山では珍しくスペースがあります。

40店ぐらい出店していかかなり賑わっていました。農産物が中心ですが、ランチボックススカーも何台か出ています。みんな東京近郊からの出店かと思つたら色んなところから出展しています。関東はもちろんですが、岐阜や長野県からも出店して驚きました。でもちよつと気になるのが、商品はさらつとお優雅な売り方である限り必死さは感じないんです。農水省の補助事業だと聞きましたが、交通費などの補填があるんでしょう。ちかちかというアンテナショップ的なマーケットかな、とも思います。全部売れたとしても交通費も出ないだろうというぐらいで僕の今まで経験したマーケットとは迫力が違います。

今年の初めころHNKの経済ワイドビジョンという番組でこのマーケットを取り上げていました。それによると農産物を中心に地産地消費を目的に生産者が直接販売を通して消費者の声を聞いたり、生産者同士の知り合う場を作つて情報交換も目的の一つのようです。でも、儲からないだつたら長続きしないですよ。せつかくスタートしたんだから、賑わって長続きしてほしいものです。

* ファッション販売員のためのニットの話 * (三十七)

ニットのお直し

ニットのお直しのプロをご紹介します

ニットの編地はループのつながりですから一箇所でも目落ちしたりほつれたりするとそこから傷がどんどん広がってしまいます。それ以上傷を広げない為にも出来るだけ早く対応することが大事です。でも、セーターのお直しは素人では難しく、プロでもとつても時間がかかります。傷の具合によっては新しく編みなおしたほうがずっと簡単ということもあります。でもカシミアは原料の糸が高価なのでそんなに簡単に編みなおすことも出来ないのが辛いところですね。

カシミアのオーダーを始めて間もない頃、お客様が昨年UTOで作ったセーターを引っ掛けて穴が開いてしまったのでお直しを希望という依頼が来店からありました。そのセーターを編んだ職人さんがすぐに直してくれました。お直しの料金を聞くと『小さい傷だし、今は暇なときだから、大変申し訳ないと思っただけで、無料は大変申し訳ないと思っただけで、自分が編んだセーターに対する愛情で、無料でもいいよ』と云ってくれて、あるんだと理解していただいております。『無料です』とお伝えしました。



翌年のことですが、そのお店から違うお直しの依頼がありました。職人さんに傷を見てもらって『お直し料金として1500円かかります』とお伝えしたら、『昨年無料だったのに』と、かなり立腹の様子です。『昨年職人さんも暇なときだったので無料でサービスさせていただきました。去年は無料だったのに、不親切ね！』『そもそも自分のところで作ったセーターをお直しするぐらいは無料が当たりまえでしょ！高いカシミアなんだから』ガチャ！と電話は切れました。

サービスって本当に難しいですね。最初にお直ししたとき、『今回は特別に無料です』と気が回らなかったが誤解の元だったと反省しましたが、僕としては着用後のお直しは有料が当たり前で、無料は好意と勝手に思っていたんですが、お直しは無料が当たり前と思っ

人もいることを改めて認識しました。弊社のミスで発生した傷はもちろん無料で当社がお直しするのが当然ですが、着用後の傷は原則お客様の負担でお直しをお受けしています。

また、傷の大きさに対する認識も違う時があります。小さい傷はひと目かふた目ぐらいのことですが、電話では小さい傷と話をしたのに届いたセーターを見ると親指ぐらいの傷だったりします。これぐらいになると我々は大きな傷で、傷が目立たないように治すのは難しい部類です。

また小さくても虫食い等の場合で何箇所も空いていることがよくあります。3箇所空いているからといわれて詳しく見ると5箇所も6箇所も食べられていたときがあります。また、編地や場所によってお直しの難度は大いに変わります。天竺のころは比較的お直ししやすいですが、リブや寄せ柄などはとても難しく、残念ながらお直し不可能でお返すというケースもあります。

お直しの原則は編んだ職人さんにお願ひすることです。手がかからない時は外部のお直し屋さんにお願ひしたりご紹介しています。ニットのお直しの技術や価格など検討が分からないと思いますが、長年ニットに携わって来た当社が技術、価格とも太鼓判を押すお直し屋さんがあります。『ニットリバイブ・タケダ』さんです。

ニットのお直しの順序は、(何処でも同じでしょう) ニットを送って(送料は依頼者負担)、傷を見てもらって、お直しが可能か、そして料金と時間を見積もってもらいます。この通信に掲載することの理解を得ましたので連絡してみてください。とっても上手くて安いんです。

ニットリバイブタケダ
長野県北安曇郡白馬村北城1044
Tel: 0261-72-5021 E-mail: n.res7.dion.ne.jp

忙中暇話・ニットのたわごと

ホテル選びの楽しみ

旅が好きで、世界中を旅することが出来るというところで最初に就職したのが旅行会社でした。学生の頃からホテル関係の本を読み漁ってすっかりホテルに嵌ってしまいました。そして機会があったら是非泊まってみたいホテルが国内でも100を越えています。

出張で泊まるホテルを選ぶときは、どうやって決めますか？出張の仕事先に近い街中のビジネスホテルですか？ただ寝るだけなら、安全と健康が守られ身を横たえる分のシングルベッド一台あれば良いですね。

出張の泊まりで40年も前の旅行屋の頃から実行していることがあります。普段の泊まりは当然ビジネスホテルですが、毎回会社の規定出張旅費の範囲内の安価なビジネスホテルに泊まるだけでなく、宿泊手当てに自分の小遣いを足して普段では泊まれないホテルに泊まって自分に投資することにしました。

もちろん仕事に絶対に支障をきたさないことは言うまでもないことですが、翌日の訪問先に着くまでは普段の通勤時間内範囲でという自分なりの規則を作っていました。訪問するお客様のとこに訪問するとしても翌日はちよっと早起きすればかなりのところに行くことが出来ます。一度も遅刻したことは有りません。

そんな経験の中で印象的なのが奈良ホテルです。日本有数のクラシックホテルですが、奈良には取引先が全くなく京都で仕事を終えたあと奈良に向かって、翌日は5時起きで奈良公園を(のんびり)散歩して、奈良ホテル名物の朝がゆ定食を頂いて、9時には神戶の訪問先の会社に着きました。相手の担当者が30分遅刻するとうおまけつきでした。

食べることに「馳走」があるように、宿泊にも「馳走」があると思っっています。豪華な「馳走」もあれば質素でも心のこもった「馳走」もあります。僕にとつての良いホテルとはお泊りの「馳走」を提供してくれるホテルなんです。

豪華ホテルとは限りません。歴史あるクラシックなホテル。近代的なデザインのホテル。雰囲気優れたホテル、ユニークなホテルなど色々なホテルに泊まりサラリーマンの身分では分不相応な貴重な経験ができました。分不相応の一流ホテルですが、経験することで物おしなくなりました。その極めつけがバリのオテルリッツ。世界という評価のオテルリッツに泊まった後はどんなホテルに行っても物おしなくなりました。(単純)



世界のホテルを旅する (三十七)
元、旅行屋のお勤め 蒲郡・愛知県
蒲郡プリンスホテル

東京から西に向かって疾走する新幹線が浜名湖を過ぎ、豊橋の手前辺りに差し掛かると、いつも左の車窓を注視して小高い丘の上に建つ、緑の屋根のお城のような建物の蒲郡プリンスホテルを探してしまいます。

この蒲郡プリンスホテルの前身は1934(昭和9)年に建てられた、現存する数少ないクラシックホテル 蒲郡ホテルです。

蒲郡ホテルは終戦後から1951(昭和26)年まで米軍に接収されていて、その後再開しました。機会を作って是非泊まりたいと思っりましたが、機会のないまま1980(昭和55)年に経営不振で閉鎖されてしまい、とても残念に思っっていました。

閉鎖中の蒲郡ホテルを見に行っただけですが、プリンスホテルが買収して再会するという話を聞いてとっても喜んで、また期待していました。

長年の想いが叶って初めて泊った時は、豊田で仕事を終えて蒲郡まで戻って泊まったので着いたのは夜の9時過ぎでした。3階の部屋に入ってカーテンを開けると、真っ暗な海に竹島に渡る橋の街路灯が並んで光り輝やかな夜に明かりがキラキラと反射して幻想な感じがとっても印象的でした。



二二の朝の散歩の楽しみはなんとって三河湾国定公園の代表的な景勝地の竹島です。竹島は240種類の暖帯常緑植物と併財天を祭った八百富神社を奉った島です。ホテル前の急階段を下りて、橋の手前の広場で近所のオバちゃんたちのラジオ体操に入れてもらい準備運動をして島に渡りました。

島に着くと真直ぐ石段を上って八百富神社に参詣。神社の横から島の突端に出るとそこから右回りに半周します。島は常緑樹が多く鬱蒼とした木々はメジロのねぐららしく賑やか。半周が終わって正面に戻ると島の取り付きから今度は島の左側に回りこみます。ここからは海が広がるような無いようなでも僕が好きなのはここの左側です。(ハイヒールは無理)

この時はちよっと引き潮の時です。小さな砂浜が現れていました。久しぶりの砂浜。砂浜に寄せる透明な波。岩に腰を下ろして海を見ていると時々ボラがはねます。ここからは城郭のようなホテルの遠景がきれいです。誰もいない静かな浜辺で波を見てみると、なんだか田舎の九州の島原を思い出す懐かしい時間でした。